

新聞は5紙をデジタル版で購読している。選挙など大事なニュースは、タブレット画面で紙面のレイアウトを確認し、見出しの内容

増えたので、いろいろな視点を取り入れた上で、自分の言葉で話すよう心がけている。

昔の世代は交流サイトで、タ为主题、さまざまな記者の目が入った確かな記事を伝えるんだという、発信源としてのプライドを感じた。

や扱いの大きさを見比べ
る。
（SN）から情報を得る
ことがほとんど。私もSN

新聞のサイトで利用する
のは文字情報だけではな
い。上記二表は皆発達

子どもばかりで本を読むのが好きで、自宅では小学生新聞、学校では図書係を務め図書室で新聞を読んでいます。ラジオ番組やテレビでSNSから早く簡潔な得られる情報だけをうのみにするのは危ういと思う。新聞記事は手間をかけて良

い、忙しいときは音読機能を利用して耳で記事を聞くほか、記者がニュースを解説する音声番組も活用す

複数紙を読むのは、同じ
事実でも、記事の内容は各
紙で差があるからだ。番組
で発言を求められることが
増えた今は、放送局の報
道フロアで読むことも多
い。

新聞記事は三問をかねて書く。
取りされ、内容の正確性や充実度は信用できる。
最近の選挙では新聞がフーアクトチェック報道などに力を入れ、正確な情報発信を通じて有権者に冷静な判断を呼びかけているのを目にする。客觀性のあるデー
ス福といった大きなニュースが起きたとき、検索機能を使って過去にさかのぼって記事を読むこともある。一回しかない人生をよりよく生きるには、過去から学ぶことが大切だと思う。

5紙を購読して比較



◆山崎 恵奈さん

やまとき・ねな 1997年生
まれ。東京都出身。慶應義塾大卒。
アイドルグループ「乃木坂46」の
元メンバーとして活動。2019年までアーティストとして活躍。
オ番組「山崎怜奈の誰かに話す」
かつたこと。」(TOKYO FM)
Mで「ペーソナリティーを務める。
テレビの情報番組やクイズ番組に
も出演している。2019年9月に著書
「まっすぐ生きてきましたが」(マ
ガジンハウス)が発売された。

▲ 10月15日 福島民友新聞掲載